

令和8年度

第1回水戸市寿市民センター運営審議会

日 時 令和8年6月4日(木)

午後2時30分から

会 場 水戸市寿市民センター

会 議 次 第

1 開 会

2 委嘱状交付、自己紹介

3 会長・副会長選出

4 挨拶

5 議 題

- (1) 令和7年度利用状況及び事業報告について
- (2) 令和8年度運営方針及び重点目標について
- (3) 令和8年度事業計画(案)及び関連事業について
- (4) 令和8年度定期講座募集結果等について
- (5) その他

6 閉 会

水戸市寿市民センター運営審議会委員名簿

任期：自 令和 8 年 4 月 1 日
至 令和 10 年 3 月 31 日

(順不同敬称略)

氏 名	役 職	備 考
新 島 洋	社会福祉協議会 寿支部会計	委員歴：令和 4 年 4 月 1 日～
廣 瀬 明 良	定期講座代表	委員歴：令和 4 年 4 月 1 日～
雨 谷 京 子	寿地区女性防火クラブ会長	委員歴：令和 4 年 4 月 1 日～
笹 沼 秀 文	寿地区自治連合団体幹事	委員歴：令和 8 年 4 月 1 日～
富 永 理 佳	寿地区自治連合団体 自治防災部長	委員歴：令和 8 年 4 月 1 日～
大 谷 淳	寿小学校長	委員歴：令和 8 年 4 月 1 日～

寿市民センター職員一覧

氏 名	役 職	備 考
須 能 剛 志	所長	
小 林 智 子	職員	
安 達 由紀子	職員	
照 沼 一 則	職員	

(1) 令和7年度利用状況及び事業報告について

【団体別利用状況】

区分	市民センター		社教団体		市		県		その他 (図書室利用含む)		合計	
月別	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
R7/4	28	324	14	246	6	88	0	0	23	235	71	893
5	40	478	15	229	12	144	0	0	27	275	94	1,126
6	51	568	11	108	17	230	0	0	28	344	107	1,250
7	45	561	12	169	10	136	0	0	29	320	96	1,186
8	24	358	6	119	4	18	0	0	20	215	54	710
9	48	707	7	51	8	99	0	0	29	293	92	1,150
10	44	539	9	141	5	71	0	0	30	294	88	1,045
11	39	482	6	74	9	103	0	0	27	243	81	902
12	43	525	8	93	14	161	0	0	22	242	87	1,021
R8/1	43	579	4	47	13	171	0	0	22	209	82	1,006
2	42	461	7	105	12	155	0	0	24	381	85	1,102
3	51	1,268	4	53	6	71	0	0	36	420	97	1,812
合計	498	6,850	103	1,435	116	1,447	0	0	317	3,471	1,034	13,203

R6年度 合計	463	5,559	119	2,356	106	1,267	0	0	269	3,060	957	12,242
比較	35	1,291	-16	-921	10	180	0	0	48	411	77	961

【部屋別利用状況】

部屋	ホール		和室		会議室		調理室		図書室		合計	
月別	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	(冊数)	人数	件数	人数
R7/4	45	694	5	21	21	167	0	0	17	11	71	893
5	49	734	15	109	28	256	2	17	18	10	94	1,126
6	56	804	13	107	35	290	3	40	15	9	107	1,250
7	50	751	14	116	30	291	2	11	33	17	96	1,186
8	34	505	6	65	14	133	0	0	18	7	54	710
9	54	827	14	117	24	199	0	0	12	7	92	1,150
10	51	759	14	117	21	150	2	10	16	9	88	1,045
11	41	607	14	97	26	192	0	0	9	6	81	902
12	49	697	13	116	23	187	2	14	17	7	87	1,021
R8/1	49	743	11	86	21	164	1	6	14	7	82	1,006
2	47	798	10	74	27	214	1	6	19	10	85	1,102
3	56	1,218	12	187	25	345	4	57	12	5	97	1,812
合計	581	9,137	141	1,212	295	2,588	17	161	200	105	1,034	13,203

R6年度 合計	528	8,393	130	899	277	2,629	22	214	207	97	1,164	12,232
比較	53	744	11	313	18	-41	-5	-53	-7	8	-130	971

【令和7年度事業報告】

事業名	曜日	内容	人数	共催団体等
寿ふれあい学級	6月24日(火)	親子で料理教室	20名	共催:水戸市立寿幼稚園
	12月16日(火)	科学遊びと正月飾り作り	20名	
寿女性セミナー	7月17日(木)	講演会 「安全なまちづくりについて」	45名	共催:寿女性会
	10月16日(木)	講演会 「モザイクタイルを使って鍋敷きを作る」	29名	
	12月18日(木)	移動学習 「一言主神社・森永スマイルファクトリー」	31名	
寿高齢者大学	9月25日(木)	講演会「やさしさにつつまれて “癒やしの実コンサート”」	25名	共催:寿クラブ
	1月27日(火)	移動学習 「高萩再発見のたび」	22名	
一般教養講座 及び 世代間交流事業	6月8日(日)	ニュースポーツ大会	73名	共催:自治連(スポレク部)
	7月26日(土)	男の料理教室	23名	共催:自治連(生涯学習部)
	8月5日(火) 8月6日(水)	夏休みチャレンジ教室(絵画教室)	24名 24名	
	9月28日(日)	防災訓練	700名	主催:自治連(自治防災部)・ 寿小学校
	10月12日(日)	市民スポーツ大会	350名	共催:自治連(スポレク部)
	11月9日(日)	みんなみんなの寿まつり	1,000名	共催:自治連・社協寿支部
	11月23日(日)	ふれあいウォークラリー大会	68名	共催:自治連(スポレク部)
	12月25日(木)	しめ飾り教室	14名	共催:自治連(生涯学習部)
	3月7日(土) 3月8日(日)	寿ふれあいのつどい	300名 420名	共催:自治連
成人教育講座	11月29日(土)	「えいが」の講演会	33名	
家庭教育強化事業	8月27日(水)	バルーンアートパフォーマンスと親子製作	42名	共催:寿女性会
	10月27日(月)	みとびよ音楽隊コンサート	36名	
	12月17日(水)	リトミック音楽遊びとクリスマス会	39名	

(2) 令和8年度運営方針及び重点目標について

令和8年度水戸市市民センター運営方針及び重点目標について

運 営 方 針

近年、人口減少社会や超高齢社会の到来をはじめ、都市化の進展、価値観の多様化、生活圏の拡大など、市民を取り巻く状況は大きく変化している。

こうした状況にあっても、市民が安心して暮らし、幸せを感じられる豊かな地域を形成していくためには、今後ますます地域コミュニティ活動と生涯学習活動の推進が必要となる。

市民センターにおいては、地域コミュニティ活動の拠点として、その継続や発展に向けた支援に努めるとともに、生涯学習活動の拠点として、その充実や成果を生かす環境づくりに努める。また、東日本大震災での経験や近年の台風大型化への警戒等を踏まえ、地域防災活動の拠点としての機能充実を図っていくものとする。

重 点 目 標

1 地域コミュニティ活動の推進

(1) 地域コミュニティ活動の活性化

ア 地域自らが地域の将来像や課題を共有し、特色のある地域づくりや課題の解決を進めることができるよう、地域コミュニティプランの実現に向けた取組への支援を促進し、水戸市住みよいまちづくり推進協議会を中心とした自主的な活動を推進する。

イ 各種コミュニティ団体等の活動を支援するとともに、NPO等との連携を促進しながら、よりよい地域づくりに向けた情報の共有化を進めるなど、地域コミュニティ推進体制の充実、連携強化を図る。

ウ 町内会・自治会への参加意識や自治意識の高揚を図るため、地域団体や関係機関と連携強化を図り、地域コミュニティ活動内容を積極的に発信するとともに、地区会の基盤である町内会・自治会の加入率の向上に努める。特に水戸市住みよいまちづくり推進協議会との協働により、「みと町内会・自治会カード」事業の更なる魅力の向上を図る。

エ 市民自らが意欲を持って地域活動に参加できるよう、一人一役運動を進めるほか、人材育成のための研修会を通して、地域を支えるリーダーづくりを推進する。

(2) 地域コミュニティ活動環境の充実

市民センターにおける様々な活動環境の一層の充実に向け、施設の利用状況や地域の実情等にあわせたコミュニティルームの積極的な利用を促進するとともに、長寿命化改修を始めとした適切な施設の整備及び維持・管理に努める。

また、各市民センターのホームページの中で、地域情報を積極的に発信し、それぞれの地域の魅力向上に努める。

さらに、市民センター施設予約管理システムの円滑な運用に向け、利用団体や市民への周知・案内等の支援を行い、利便性の向上に努める。

(3) 地域防災活動との連携

災害発生時の初動対応については、地域における防災組織が重要な役割を担うものであることから、平常時より、地域での防災訓練への支援、地域における災害リスクや連絡体制の確認を行うなど、地域における防災組織との連携を図る。

(4) 地域における子育て支援

未来をリードする子どもたちを温かく見守りながら、まち全体で育むため、市民センターにおいて「子育て広場」及び「こどもスペース」を設置し、地域における子育て支援に努める。

2 生涯学習活動の推進

(1) 学習機会の充実

生涯学習活動の拠点施設である市民センターにおいては、どのような状況下でも学びを止めることなく、「個人の要望」する学習による生きがいを進めるとともに、家庭教育への支援や青少年の健全育成、少子・高齢化への対応などの「社会の要請」に応じた現代的課題を取り扱った学習機会を提供する。

そのため、水戸市における生涯学習事業を総称した「みと弘道館大学」に位置付けた、一般教養講座や定期講座を開催するとともに、みと好文カレッジにおける事業を活用しながら、市民のライフスタイルに定着し、生涯にわたって学び続けることができるよう、学習機会の充実に努める。

ア 市民ニーズを捉えた学習機会の提供

市民の学習ニーズを把握し、健康で生きがいのある充実した人生を送ることができるよう、生涯学習のきっかけづくりを図るとともに、それぞれの世代に合った学習機会の提供に努める。

イ 現代的課題を取り扱った講座の開催

変化の激しい社会情勢に対応していくため、成人学級、高齢者学級等の講座に現代的課題を取り扱ったテーマを組み入れるなどの手法により、地域課題を主体的に捉える学習機会の充実に努める。特に、デジタル・ディバイド解消のため、高齢者等に向けたICTリテラシーを身につける講座の充実に努める。

また、地域団体と市民センターが一体となった協働事業を積極的に展開する。

ウ 家庭教育や子育てを支援する講座等の開催

家庭は、子どもが基本的な生活習慣、生活能力、人に対する信頼感、豊かな情操、思いやりや善悪の判断、自立心や自制心、社会的なマナーなどを身につける上で重要な役割があることから、家庭教育について考える機会を提供するため、学校等における家庭教育学級や家庭教育講演会を開催する。

また、未就園児の保護者が家庭教育について学び、各家庭が家庭教育に自主的に取り組むことができるよう支援するため、家庭教育強化事業を実施する。

(2) 学習の成果を生かす環境づくり

生涯学習の成果がボランティア活動や地域づくりに生かせるよう、地域人材の発掘・育成を行い、地域の活性化や特色あるまちづくりに生かしていくための環境づくりを進める。

ア 地域資源の活用推進

市内には、歴史的な資産や史跡をはじめ博物館、歴史館などの文化施設、学校や大学などの物的資源やそれぞれの施設に所属する職員などの人的資源があり、豊かな地域資源に恵まれている。このような地域にある資源を活用した事業を開催するとともに、生涯学習の振興に取り組む機関や団体との連携を図りながら、地域資源の有効活用を推進する。

イ 学習の成果を発表する場の創出

市民センターを会場に開催している講座の展示会や発表会など、生涯学習の成果を発表する場を創出することにより、学習者同士や参加者との交流を拡大させ、新たなネットワーク構築に努める。

ウ 学習の成果を地域活動に生かす仕組みづくり

生涯学習の成果をボランティア活動や地域活動に生かすことが、地域の活性化に大いに役立つものと期待されている。市民センターで学んだ市民が、その成果を地域コミュニティ活動につなげられるよう、人材の育成と活用に努める。

エ 事業評価に基づく事業の推進

市民センターの講座や事業に参加した市民が日常生活の中で生涯学習の成果をどのように生かし、また、地域の中でどれだけ活動に関わっているのかなど、事業の成果を検証することが求められている。

市民センターにおいては、実施した講座や事業についての自己評価及び運営審議会等第三者機関による検証を行い、効果的な事業運営を図る。

(3) 家庭・地域・学校の連携の強化

家庭・地域・学校が目標や課題を共有し、それぞれが連携して対応策について取り組む体制を構築し、地域社会全体の教育力の向上を図ることができるよう、市民センターにおいては、それぞれをつなぎ結ぶ地域拠点施設としての機能充実に努める。

ア 次代を担う子どもたちの「生きる力」を育む

地域、学校と連携を図りながら、様々な形で異なる世代での交流や大人と接する事業など、子どもたちが地域活動に参加する場を提供し、地域社会全体で次代を担う子どもたちの「生きる力」を育む活動の推進に努める。

イ 社会全体で支える家庭教育

子どもたちが健全に成長していくためには、良好な家庭環境や社会環境を整える必要がある。そのために、家庭の教育力の向上だけでなく、地域の人的資源を子育て支援事業や学校活動支援事業に活用し、家庭教育を地域社会全体で支える仕組みづくりに努める。

(3) 令和8年度事業計画(案) 及び関連事業について

【令和8年度事業計画(案)】

事業名	曜日	内容	募集人数	共催団体
寿女性セミナー	7月16日(木)	シニアリミック		共催:寿女性会
	10月1日(木)	移動学習 埼玉県熊谷市(予定)		
	12月17日(木)	大根を使つての剥き花教室		
寿高齢者大学	未定	未定		共催:寿クラブ
	1月14日(木)	移動学習		
一般教養講座 及び 世代間交流事業	6月7日(日)	ふれあいニュースポーツ大会		共催:自治連(スポレク部)
	7月25日(土)	男の料理教室		共催:自治連(生涯学習部)
	8月	夏休みチャレンジ教室(書道教室)		
	9月13日(日)	防災訓練		共催:自治連(自治防災部)
	10月11日(日)	市民スポーツ大会		共催:自治連(スポレク部)
	11月8日(日)	みんなみんなの寿まつり		共催:自治連(総務企画部)
	11月22日(日)	ふれあいウォークラリー大会		共催:自治連(スポレク部)
	3月6日(土) 3月7日(日)	寿ふれあいのつどい		共催:自治連
成人教養講座	未定	未定		
家庭教育強化事業	8月26日(水)	人形劇鑑賞		共催:寿女性会
	10月28日(水)	バルーンアート		
	12月16日(水)	クリスマス会		

【令和8年度事業計画及び関連事業】

事業/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
市民センター 運営審議会			・4 第1回 運営審議会								・第2回 運営審議会	
定期講座		クラブ(18)										→
寿女性セミナー				・16 「シニアリト ミック」			・1 移動学習		・17 「大根を使っ ての剥き花教 室」			
寿高齢者大学										・14 移動学 習		
成人教養講座												
家庭教育 強化事業							・28 「バルーン アート」		・16 「クリスマス 会」			
特別講座ほか (共催事業含む)				・ボランテイ アミニ体験講 座(杜協未 定)								
関連事業 (協賛・共催事 業等含む)	・26 総会	・7 通学路パ トロール ・17 ミック スソフトラ 大会 ・18 花苗配 布 ・26 一年生 交通安全教室	・7 ふれあい ニュースポ ーツ大会 ・15 花苗配 布 ・18 通学路 パトロール ・21 町内会 長会議 ・給水タン ク訓練 ・高齢者と児 童によるグラ フ大会	・5 お父さん ソフトラ 大会 ・23 通学路 パトロール ・25 男の料 理教室 ・地区花壇コ ンクール審査		・6 町内対抗 ソフトラ 大会 ・13 防災訓 練 ・21 福寿の つどい ・24 通学路 パトロール	・11 市民ス ポーツ大会 ・29 通学路 パトロール ・ゴミ減量推 進運動 ・地区花壇コ ンクール表彰	・8 みんなの ふれあい 大会 ・22 ふれあ いウオーケ リー大会	・1 杜協まご ころ弁当 ・3 通学路パ トロール ・26 しめ縄 飾り教室	・7 通学路パ トロール ・9 賀詞交歓 会	・7 混合卓球 大会 ・18 通学路 パトロール ・21 ミック スソフトラ 大会 ・28 自治町 内会会長会議 事務委託費交 付 ・地区内一斉 清掃	・6～7 寿ふ れあいのつど い ・花苗配布

(4) 令和8年度定期講座募集結果等について

2026/6/4 現在

【 ク ラ ブ 】 自主運営

	ク ラ ブ 名	開催曜日	時 間	年会費	受講者数	新規	開 講 日	講 師 名	
1	ソフトエアロビ&ピラティス	月	毎週	10:00～11:00	16,500	15	8	5月11日	郡司 淑恵
2	リズム&ストレッチ		第1・3	13:30～15:00	8,000	21	2	5月18日	山家 美江子
3	いけばな(小原流)		第2・4	10:00～12:00	11,000	4	1	5月11日	味岡 恵美子
4	卓球(火)	火	毎週	10:00～12:00	1,000	24	1	5月12日	講師は おりません
5	手編		第1・3	13:00～15:00	10,000	11	7	5月19日	藤枝 みち
6	絵画		第2・4	10:00～12:00	10,000	11	2	5月12日	三好 義章
7	絵手紙		第2・4	13:30～15:30	8,000	7	1	5月12日	鯨 和子
8	太極拳	水	第1・2・3 月3回	10:00～12:00	10,000	26	1	5月13日	高橋 英子
9	社交ダンス		第1・3	13:30～15:30	11,000	5	0	5月20日	鴨志田 稔
10	パッチワーク		第1	10:00～12:00	3,300	3	0	5月20日	池田 寿美子
11	歌謡		第2・4	13:00～15:00	11,000	22	2	5月13日	金沢 はるみ
12	ヨガ	木	毎週	10:00～11:00	16,500	22	1	5月7日	湯原 竜也
13	フラダンス		第1・3	14:00～16:00	10,000	8	0	5月7日	寺澤 洋子
14	俳句入門		第4	13:00～15:00	10,000	10	0	5月28日	天下井 誠史
15	卓球(金)A	金	毎週	10:00～12:00	1,000	14	0	5月8日	講師は おりません
16	卓球(金)B		毎週	13:30～16:30	1,000	16	3	5月8日	講師は おりません
17	茶道(裏千家)		第1・3	10:00～12:00	20,000	7	0	5月1日	講師は おりません
18	着付(装道)	土	第2・4	10:00～12:00	10,000	13	4	5月9日	荒井 桂子

(5) その他

市民センター利用における有料化について

1 現状と課題

市民センターは、地域コミュニティ活動や生涯学習活動などの拠点として、多くの団体に利用いただいております。

市民センターの運営に関わる経費につきましては、市費で負担していますが、物価高騰等の影響に伴い、施設の維持・管理に係る費用が増大している状況であります。持続可能な運営を図るためには、利用者からの一部負担も含めた検討が必要と考えております。

また、市民センターの利用に当たりましては、居住地に関係なく、無料で利用できることとなっていることから、市民の皆様が、希望する日にちや施設を利用できないことなども課題となっております。

2 有料化の概要

市民センターの持続可能な運用を図るとともに、市民の皆様にとって利用しやすい環境を整備するため、以下のとおり、一部の利用団体について有料化を検討しております。

項目	内容
対象	・団体構成員のうち、水戸市に居住する方の割合が「7割未満」の団体 ※水戸市に居住する方が「7割以上」の団体は、引き続き、無料で利用いただけます。 ※市主催の定期講座（教室・クラブ）及び教養講座は、居住者の割合に関わらず対象外。
開始時期	・令和9年4月利用分から
使用料	・「部屋の種類」や「時間帯」に応じて設定します。
支払方法	・利用予約の際に、クレジットカード決済での事前払いを基本とします。 ※クレジットカード決済ができない団体については、コンビニでの支払いでも可。
備考	・申請の際に、意図的に居住地を偽るなどの行為があった場合は、利用停止や罰則を科す場合があります。

3 スケジュール

時期	内容
令和8年 9月	・条例改正
〃 10月～	・利用団体や市民等へ周知
令和9年 1月	・団体登録や更新の申請受付開始 ・市民センターでの承認作業開始（使用料の対象となる団体を判断）
〃 2月	・令和9年4月利用分の抽選申込み開始
〃 3月	・令和9年4月利用分の抽選結果発表、予約受付・使用料の支払い開始